

2005年8月9日

Windows デスクトップ拡張ツール「MaxiVista」が機能強化され、 ラインナップも充実して登場

デスク上の複数台のPCや、使わなくなったノートブックPCの有効活用を可能にする
MaxiVista でリモートコントロール機能まで実現

PC ソフトの開発・流通を手掛ける株式会社エージーテック（本社：東京都千代田区 / 代表取締役：安藤由男）は、Bartels Media（本社：ドイツ、ラインラント・プファルツ州トリーア）が開発したデスクトップ拡張ツール「MaxiVista（マキシ・ビスタ）」の最新版 version 2.0 を 2005 年 8 月 30 日より発売開始いたします。

Windows デスクトップが狭く感じた場合は PC にビデオカードを追加して、ディスプレイを増設するという手段がありますが、「MaxiVista」を利用することで、古くなって使用していないノートブック PC や、隣にある PC のディスプレイを一時的に借りて簡単に現在のデスクトップ領域を広げることができます。今回、機能に応じた製品構成にするとともに、全体的な価格引下げを行いました。標準的なデスクトップ拡張機能の「Standard」に加え、メイン PC のデスクトップを合計 4 台までのディスプレイで拡張表示可能なマルチビューア機能と今回新たに追加されたリモートコントロール機能は「Professional」以上に、また 2 台目のディスプレイにメイン PC と同じ画面を表示するミラー機能は最上位版「Mirror Pro」で利用できます。

MaxiVista サーバーは Windows XP/2000/Server 2003 で動作し、一般のグラフィックドライバと同じようにデスクトップ画面のプロパティで様々な設定が可能です。サーバーをインストールするとクライアント生成機能が有効になり、生成されたクライアントをインストールした PC との間で自動接続が可能になります。マルチビューア機能はインストール時に使用するビューアの台数を指定して実現します。

14 日間使用可能もしくは 50 回の起動が可能な評価版は、Web サイト (<http://www.maxivista.jp/>) より無償でダウンロードしていただくことができます。なお評価版は、製品版とは異なり別途クライアント用モジュールを含んでいますので、それぞれの PC に直接インストールして利用することが可能です。

■ 「MaxiVista」の特徴

【簡単接続】

クライアント生成機能により、確実に目的の PC へ自動接続が可能なほか、IP アドレス指定で特定のクライアントに接続することができます。

【簡単操作】

簡単な操作で設定、接続、切断が可能なほか、起動時の自動接続設定が可能です。

【ビューア側ディスプレイの表示形式が選択可能】

ビューアを実行する形式としてディスプレイ全体を拡張領域として使用方法と、一つの Window 内に拡張領域を表示させる方法が選べるほか、スクリーンセーバーの動作設定などをサーバー側から設定可能です。

【各製品の主な機能分類】

機能	Standard	Professional	Mirror Pro
デスクトップの拡張	✓	✓	✓
リモートコントロール	✗	✓	✓
3台までのマルチビューア機能	✗	✓	✓
デスクトップミラーリング	✗	✗	✓

■ 「MaxiVista 2.0」の新機能

【リモートコントロール機能】

ビューア PC の画面を一台目のデスクトップとして使用していない時に、一台目の PC からリモートコントロールを行うことができます。マルチビューア時はそれぞれのビューアをリモートコントロールモードとデスクトップ拡張画面に切り替えることができます。

【ビデオ性能の向上】

新しい画像圧縮技術とドライバの最適化により、拡張デスクトップにおけるビデオ再生性能が向上しました。これにより 11M の無線 LAN でもスムーズな動画再生が可能になりました。

【その他】

新しい解像度やリフレッシュレートへの対応、マウスやキーボード操作に関する操作の改善など。

■ 「MaxiVista」の使用例

【ミラー機能によるプレゼンテーション】

二台のノート PC などを背中合わせにレイアウトすれば、少人数向けのプレゼンテーションが簡単に実行できます。

【Excel などの大型シートを一度に表示】

一画面に入りきれない帳票も、Window を複数の画面に広げて表示・操作が可能です。

【Word や PDF の縦型画面を 2 台目のディスプレイに表示】

2 台目のディスプレイを立てて、縦型の Word 文書や PDF もスクロールなしで表示させることが可能です。

【Window を分けてディスプレイに表示】

例えば、メールマガジンを読みながら、リンク先は別画面上のブラウザで表示。Window の切り替え操作が不要になるだけでなく、メールマガジン上の視線移動を減らすことができます。

【開発時に必要なリソースを広げて表示】

ソースコード、実行画面、デバッグ画面など、プログラムやシステム開発時には複数のリソースを一度に見たい場合があります。MaxiVista の広い画面が開発の効率を向上させます。

■ 「MaxiVista」の接続例

【机の上の普段利用していない PC のディスプレイを利用】

サーバーなどを机の上に置いている場合は一番手軽に利用できます。

【ノートブック PC を利用】

古くなって利用していないノートブック PC でも、MaxiVista ならその画面を有効活用できます。

【液晶タブレット PC を利用】

液晶タブレットのようにキーボードレスの場合は上下に並べて、縦に広いデスクトップにすることができます。

■ 価格

製品	パッケージ価格 (税込)	ダウンロード価格 (税込)
MaxiVista Standard	—	¥4,200
MaxiVista Professional	¥7,140	¥5,880
MaxiVista Mirror Pro	¥8,820	¥7,560

※ Standard 版はダウンロードのみとなります。

■ 動作環境

プライマリコンピュータ (表示領域が拡張される)

OS : Windows XP/2000/Server 2003
ハードディスク容量 : 5MB 以上

2 台目以降のコンピュータ (2 台目~4 台目までのディスプレイとして動作する)

OS : Windows 98/Me/ 2000/XP/Server 2003
ハードディスク容量 : 500KB 以上

※プライマリコンピュータと 2 台目以降のコンピュータは、イーサネット、無線 LAN、Firewire、USB などの TCP/IP ネットワーク接続を経由してリンクする必要があります。

■ 製品写真・製品ロゴ・スクリーンショット・評価版

報道関係の皆様向けに、「MaxiVista」の製品写真、製品ロゴ、スクリーンショット、評価版等を用意しております。

製品写真・製品ロゴ・スクリーンショット >>>

以下の URL にデータを用意してございますので、ご活用ください。

<http://www.agtech.co.jp/press/>

評価版 >>>

TEL : 03-3293-5300 (担当 : 河村) または E-mail : PR@agtech.co.jp までご連絡ください。

■ 株式会社エージーテックについて

1984 年 4 月設立以来、組み込み用データベースソフト Pervasive.SQL を中心に開発者向け製品を輸入、日本語化して販売を行っている。扱っている製品は 4 つのカテゴリに分けられ、データベース系の主な製品は Pervasive.SQL (旧 Btrieve)、ビジネスインテリジェンス系では Pervasive Data Integrator や Crystal Reports、開発者向け製品系では IP*Works!などのコンポーネント製品と Dotfuscator や Araxis Merge などのツール類、そして IT プロフェッショナルツール系では PC-Duo Remote Control などを販売している。

※ MaxiVista は Bartels Media.の登録商標です。

※ その他の会社名、製品名などは一般に各メーカーの登録商標または商標です。

■ 本件に関する一般からのお問い合わせ先

株式会社エージーテック 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21-1
TEL : 03-3293-5283 FAX : 03-3293-5270
URL : <http://www.agtech.co.jp/> E-Mail : info@agtech.co.jp

◆ 報道関係の方々からのお問い合わせ先

株式会社エージーテック 担当:河村
TEL : 03-3293-5300 E-mail : PR@agtech.co.jp